

図書館だより



中央中学校図書館
第3号
令和4年6月27日

かなり気温が高い日が多くなり、図書室の中が蒸し暑い日も多くなってきましたが、昼休みには多くの生徒が来室して、本を探したり借りたりしています。あなたもお気に入りの本を探しに図書室に来てみませんか。

おもしろい本を見つけるには？（本の選び方を知ろう）

みなさんはどのような方法で本を選んでいきますか？「読みたい本がない。」「どんな本を読んだらいいかわからない。」という人はいませんか。また、せっかく本を選んで読み始めても、期待していた内容と違って、読むのを中断してしまうということはありませんか。

実は、次のような本のいろいろな部分から、本の内容を予想することができます。本を選ぶときに目を通して、自分の読みたい内容か確認するといいですね。

- ・表紙…（最近の本は表紙の絵が魅力的です。）
- ・タイトル…（本の内容を一言で表現しています。）
- ・目次 ・はじめに ・後書き…（本の大きな内容が分かります。）
- ・表紙カバー（表紙をめくった右側）や裏表紙の紹介文…（本のあらすじやどんな所がおもしろいかが書かれています。）
- ・帯…本のあらすじが書かれていたり、本を推薦する人のコメントがのせられていたりします。※図書室の本では、帯は取り外して切り取り、表紙をめくったところに貼り付けてあります。



☆図書委員がポップを制作☆



図書委員が本を紹介するポップを制作しました。図書室の入り口に入って左側の棚に掲示してあります。紹介した本も置いてありますので、ポップを読んで興味を持ったら、借りて読んでみましょう。



朝読書で読んだ本の紹介

5月末に皆さんが書いた「朝読書で読んだ本の紹介」の中から、図書委員が各クラス2枚選んで、図書室前の掲示板に掲示してあります。図書室に入っている本には、「図書室にあります」のマークが貼ってあります。紹介文も、紹介されている本も、ぜひ読んでみてください。



新しく入った本の紹介



「君色パレット 多様性をみつめるショートストーリー」 全3巻

「多様性」をテーマに、あらゆる視点から描くアンソロジー。「多様性」とは何だろうと考えさせられます。主人公は小学校高学年から中学生。主人公と登場人物との関係性で巻分けがされています。1冊に4作品収録されているから、きっとお気に入りの作品が見つかります。周りの人、そして自分自身を見つめ直すきっかけにしましょう。



「世界の不思議な街の空から」

奇妙な構造の都市、断崖に建てられた街、隔絶された秘境に佇む集落……世界には多くの不思議な街が存在しています。それらの街を空から俯瞰してみると、壮大な歴史や人間の営みの偉大さを垣間見ることができます。本書は、世界中の不思議な街を空撮・ハイアングルで撮影されたダイナミックな絶景写真で紹介します。

「絶対名作！十代のためのベスト・ショート・ミステリー」 全4巻

恩田陸、綾辻行人、宮部みゆき……。意外な結末！どんでん返し！大人気作家の作品から、ミステリー小説のエッセンスを楽しめるショートストーリーを厳選しました。豊かな読書の入り口になる入門的アンソロジー。



「学園ミステリー」「謎解きミステリー」「異界のミステリー」「涙と笑いのミステリー」



テーマ展示のお知らせ

文化の館の司書の方が、テーマ展示をしてくださっています。今回のテーマは、『Greenにかこまれて』。「Green」（緑）が登場する本で、中学生の皆さんにぜひ読んでもらいたい本を21冊展示しています。場所は図書室のカウンターの左側です。展示してある本も借りられますので、昼休みに図書室にいる担当の先生に言ってください。（パソコン処理はできないので、貸出表に氏名を記入してもらいます。）

「園芸少年」「神去なあなあ日常」「グリーン・グリーン」「夏の庭」「林業少年」「木を植えた男」「声の森」「さとやまさん」「種をまく人」「秘密の花園」「時知らずの庭」「みどりの馬」「おおきな木」「声の森」「緑の霧」「森の地図」「みどりのゆび」など

展示した本の表紙も「Green」の色合いが多いですよ！

